

ひよこ組



寒さが一段と厳しくなってきた今日この頃、冬の到来を感じる季節になりました。ひよこぐみの子どもたちも、色々な経験を通じて一人ひとりが成長したことを改めて感じています。お天気の良い日は、テラスに出て身体を思いっきり動かして遊んだり、外を走る車や、電車を指差して「ブッブ」「でんしゃ」と、一語文を話し興味津々に知らせてくれています。

生活面でも、自分でやりたい！という気持ちが増えてきて、食事の際には自分でスプーンを使って食べることや、エプロンの着脱もできるようになってきていて、頑張っている姿がたくさん見られますよ。

うさぎ組



だんだん寒い日が多くなってきましたが、お天気のいい日は園庭で元気に遊んでいる子どもたちです。この間、園庭でシャボン玉を飛ばしてみると捕まえようと息を切らし追いかける姿がたくさん見られました。飛んでいくシャボン玉を見えなくなるまで目で追ってみたり、「きれいー」「もっとー」の声も聞こえてきましたよ。砂場では今まで型抜きを作ってもらっただけだったのが自分で作ろうとする姿があったり、お山を登り降りする姿もたくさん見られるようになりました。

今月も寒さに負けずにたくさん遊びますよ！！



ぺんぎん組

子どもたちは、寒さに負けず、戸外でも元気に遊びを楽しんでいます。そんな子どもたちの姿に、この一年間の成長を感じます。

みんなと一緒に遊ぶ事も増えてきて、その中でも子どもたちに人気の「むっくりくまさん」、戸外に出ると「せんせい！むっくりくまさんしょう!!」と子どもたちから誘ってくれるようになりました。子どもたちは、逃げる役ではなくくまさん役になりたがり、子どもたちみんなが白帽子になり保育士だけが逃げる役になることもしばしば。

みんなとても楽しんでくれています♪
今年も早いもので最後の月になりました。
元気いっぱいにご過ごしたいと思います。



11月・12月のテーマは『衣服』です。ピラミソブックは1月に発行します。

ぞう組



登降園時にはジャンパーが必需品になるほど気温がぐっと下がりましたが、日中は園庭で走りまわると「あついわ」と子どもたちの声が聞こえるくらいです。

10・11月のテーマは衣服です。「さむい」と言ってきた子どもには「じゃあ、どうしたらいい？」と声をかけたり、「あつい」と言ってきたら「どうする？」と声をかけると「ジャンパー着るわ」「長袖脱ぐ」と服の名前を答えていました。

「さむいからおしくらまんじゅうしようよ」と言ってきたので遊んでいると、次々に集まってきて、個々であそぶことから最近“みんなで！”が増えてきているぞう組です。発表会の取り組みも“みんなで！”と小道具作りや役作りも一緒に取り組んできました。運動会をきっかけに、みんなで一つのことを頑張ろうとしている子どもたちです。

きいん組

すっかり冬の季節になってきましたが、まだまだ寒さに負けず、園庭あそびを楽しみ元気いっぱい走り回ったり、夢中でだるまさんが転んだ、砂遊び、縄跳びなどで遊んでいます。また、部屋では黒ひげ危機一髪などのゲームや、ラキューなどの構成あそび、毛糸でマフラー編みなどそれぞれがあそびを選び楽しんでいます。

なにより、今は劇遊びや楽器あそびをお母さん、お父さんたちに見せるんだ！の気持ちでだんだんと張り切って楽しむようになってきています。本番もあと少し、子どもたちののびのびと楽しむ姿をぜひ、楽しみにしててください。



USJへ
ようこそ！

らいおん組

運動会も終わり、発表会の取り組みに頑張っている子どもたち。運動会では、竹馬やよさこいソーランに挑戦し自信をつけた子どもたち。発表会も、新たな挑戦をします。喜劇の劇？手話、ピアニカ、合奏。毎日、練習し楽しく取り組んでいますよ。



日に日に上達しています！本番、楽しみにしておいてくださいね。

11月、12月のテーマは衣服。服は何からできてるの？から最後は自分の服を針を使って縫うところまでします。去年は、マフラーにはまり編み物男子が多かったですが、今年は縫い物男子が増えるかな？どんな服が出来上がるのか楽しみです。